

レコード軽術秋



赤い恋人
問題を
考える



安倍三振 永田町管弦楽団

安倍三振・最後の録音

このCDは有名交響曲のフィナーレ（最終楽章）を集め、美しい国の未来をイメージしていただこうという企画でした。

残念ながら、ハイドンの交響曲《軍隊》を録音したところで、指揮者交代。

このCDには最終楽章の五分ほどしか収録されていません。

景品に「365日戦えますか」のコピーで有名なドリンク「リチャレンジ365 DX」を付けますので、どうか買ってください。



お知らせとお詫び



当初の完成予想図

皆様に親しまれてまいりました「郵便貯金ホール」は、このたびの民営化に伴い、立て替える予定でございました。

新ホールは著名な建築家・黒金気性氏の提案に基づくもので、赤じゅうたんが敷き詰められ、各席にはテーブル付と、これまでのコンサートホールの概念を越えたものを計画しておりました。

しかしながら、このスタイルは「劇場型」の政治の交代および黒金氏の逝去により、巨費を投じるわりに皆様のご支持が得られないと判断、計画は白紙に戻りました。

お騒がせしたことをお詫びいたします。



ゆうひ銀行



緊急特集

赤い恋人問題を考える



斬新な企画で注目されているレコード会社の赤い恋人社のデジタル・リマスタの偽装問題を急遽とりあげた。

有名指揮者のモノラル録音などを音質の向上をうたい文句に再発売をくりかえしてしていたが実際はなんの措置も行われていなかったのはあるまいかという疑惑が持ち上がったのだ。

赤い恋人社に出向き、事情を聞いてみた。社長は不在で、応対に出たのは広報の担当者（以下「赤」と略す）。

——新発売されたのに音が変わっていないという人が多いのですが。

赤 いやあ、音質というものは、数字では表されませんからね。よいという人がいさえすればいいのです。私のところには音がよくなったと感謝のメールがたくさん来ていますよ。

——最初の発売のときわざと数を作らず、売り切れを見計らって同じものを新発売のようにして出す、内情はそんなことになっているのじゃないかと。

赤 はつきり言つて、どんな名盤でも「賞味期限」はあります。ジャケットのデザインもそうですし、CD番号についても系列替えのためにやむなく変えざるを得ないこともあります。これは各社とも同じでしょう。

——でも、お宅の会社では、その期間が短いし、音質の変化があったとしてもわずかです。

赤 古い録音の場合、そもそも情報量が少ない。

もう、重箱の隅をつつくようなことしかやることは残っていません。向上分がベテランの人だけに聞き分けられる程度であつてもいいものはいいい、出すことにしています。

——では、装置を見せていただけませんか？

赤　こちらにあるのがそれです。いまは付いていませんが右のハンドルの向こうにCDを取り付けて手で回します。取り出されたデジタル信号は、左上の紫色のブロック状のフィルタを通り波形整形されます。これをメモリに書き込んで第一段階が終わります。

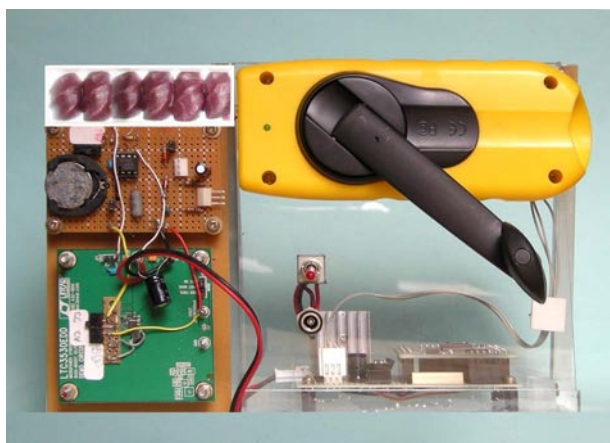
——ブロックは何でできているのですか？

赤　詳しいことは申し上げられませんが、小豆と砂糖、芯の方に餅米が入っています。

——驚きました、これならだれでもできそうではないですか。

赤　いや、三百年の伝統がある技術なのです。

説明はどうも腑に落ちないことだらけだったけれど、おみやげとして和菓子をもたらしたら、何となくわかったような気になってしまった。



新譜月評

管弦楽曲

藤田由々

新譜月評 The Record Keijutsu 管弦楽曲

■ヘンデル..《水上の音楽》

福妥康夫指揮永田町管
弦楽団

突然の指揮者辞任により暗雲が垂れ込める永田町管弦楽団。そこに起死回生の願いを背負って就任したのは福妥康夫。

さつそく新譜が出た。

この一年の永田町管弦楽団の状態はひどかった。技量の伴わない楽員を縁故採用し続けた結果、演奏会そのものを台無しにするほどのミスが続出し、次々とメンバーが交代した。それに対する反省もあって、新指揮者の福妥が率いるのはほとんど顔なじみの実力者メンバー、新鮮さはないが元の響きが戻ってきた。

今回はヘンデルの《水上の音楽》を現代奏法で行う。福妥は演奏に先だって「背水の陣で望む」と言っていた。「背水」が「水

上」と関係あるのかないのか、選曲の経緯はよくわからない。

演奏にあたつては、これまでの慣例を洗い流す意味で地下のライブラリ室に保存されているパート譜すべてをチェックしたという。すると、音楽的に明らかにおかしいと思われる音符の改変が次々と見つかり、これを黙認していたのか気がつかなかったのか歴代の指揮者の責任まで問われるありさまとなった。信頼回復はまず原典から、というわけだ。

演奏はかねてから定評のある手堅いもの。安定したテンポに奇をてらわない表現。それでいて決めるところは鮮やか。

前の指揮者のように曖昧なまま流すことはない。

これで実力は回復へ向かうだろう。が、問題はこれからだ。いま聴きに来ている定期会員はほとんどが前々任者の小泉斐一郎時代に会員になった人たちばかり。彼らを引き留めておけるだけの演奏を聴かせないと、次のシーズンは閑古鳥が鳴くことが目に見えている。小泉時代の遺産を板にたとえればその下は水。「背水の陣」は「板子一枚下は地獄」なのである。《水上の音楽》で聴かせた緊張感を保ちつつ楽壇の安定に尽力してもらいたい。

〔録音評〕 小編成ながら左右の広がり大。これまででありがちだった楽器の定位の不安定さは少なくなった。音色に今ひとつ色彩感がないのは指揮者のせいかな。

新譜月評

声楽曲

北海又帰

新譜月評

The Record Keijutsu

声楽曲

オペラアリア集



アッキー森永（s） 赤城徳否古指揮永田町管
弦楽団

アッキー森永といえば、セレブを絵に描いたような育ちと長身で華麗な容姿、そして愛嬌たっぷりなステージで近年の

話題を独り占めにした感がある。というところの裏返しとしていえるのは、声も表現も今ひとつだが話題先行で持ってきただけだという評もある。

その彼女が初めてシリアスな曲に挑戦、有名なオペラのアリア集のディスクを出した。

肝心の出来であるが、玉石混淆。準備不足だったのだろうか。深い表現は彼女にはもとより期待すべきではないが、概して声の伸びと躍動感に乏しい。

そんな中、最後のR・シュトラウスの歌

劇「ばらの騎士」からの元帥夫人のアリアは抜きん出た出来だ。ホフマンスタールによる台本で、背景にあるのは、しばしば公務で家を空ける年の離れた夫との幻滅した家庭生活である。子供はなく姑と同居で夫はマザコン。そんな生活から逃れようとひっそりと若い男と関係を持つものの、自身の若さは盛りを過ぎ、その男はやがて若い女性に目が移っていくだろうと初めからあきらめを前提とした交際となる。

アッキーの歌唱はしみじみとした情感、それでいて鈍重にならず、悟ったような

透明感がある。これまでの彼女からは想像できなかった新境地発見である。

アッキーのこれからを期待したいところだが、残念なことに、このディスクをもって引退してしまうそう。引退後は病気の夫君の介護に専念するのだそう。まだ45歳、順調にいけばあと20年は一線で活躍できるだろうに、惜しい。いくらセレブであっても女の人生は男次第というべきか。いや、人生山谷あるもの、これまでのことは水に流して第二の人生を歩んで欲しいというべきか、複雑な思いの残る一枚である。

「録音評」 ソプラノ・ソロは明瞭だが、バックのオケが不鮮明。今時アナログ録音でもあるまいに、オープンリールのテープを絆創膏で継ぎ足したようなノイズがある。

新
譜
月
評

ビ
デ
オ

朝
墓
公
三

新譜月評 The Record Keijutsu ビデオ

■ ヴェルディ .. 歌劇《オテロ》



安倍 沈三 (T) 麻 騷 太
郎 (Br) アッキー森永
(S) 他塩漬安物指揮国
立劇場管弦楽団

豪華キャストで話題になった公演の記録である。まさに前代未聞の劇場型展開に会場は哑然としたものである。9月12

日の公演を中心にDVD化されたものである。

念のためあらすじを述べておこう。総督オテロ(安倍沈三)の人事に不満を持つヤーゴ(麻騷太郎)はオテロを精神的混乱におとしめようと一計を策す。オテロの妻デズデモーナ(アッキー森永)がさも不貞をはたらいているようにあの手この手を使って疑念を深めさせていく。酒好きの彼女をパーティーに何かと理屈を付けて誘い出し、浮気の相手がいるかのように装う。疑心暗鬼の日々が続くオテロは健康を害し、

政策の決定能力を失っていき、ある日酔って帰ったデズデモーナに激怒し、絞め殺してしまふ。そのあと策略を知られたヤーゴは逃走する。それまでオテロは心の中ではヤーゴに頼っていて、その裏切りに絶望して自ら短刀で自殺する。シェークスピアの原作である。

オーケストラに不満はあるものの、今日これ以上を望めないほどのキャスティングに恵まれ、感動的だ。オテロが生氣を失っていくあたり、実に生々しい。何より全体を盛り上げたのは悪役ヤーゴ。麻騒太郎のキャラが存分に生かされている。

る。デズデモーナを歌ったアッキー森永は適度にかわいらしく、相応の無邪気さがいとおしさを誘う。

通常の演出では、オテロの嘆きを頂点に幕を閉じるが、このDVDでは音楽には関係ないがそのあとが付け加えられている。それはヤーゴの思わぬ敗北である。策士に向かつて勸善懲惡の裁きが下るのだ。

この、いうなればきれいな結果で心が癒される人もいるかも知れないが、人間の心の暗部を描こうとした原作者の意図とは異なるのではあるまいか。現実の世界も甘くはないわけだし、考えさせられる。

こんなアレンジは反則か？

フアリヤ 《三角帽子》 (弦楽トリオ版)

亀田トリオ

響栄ミュージック

名寄せスタッフ大募集

几帳面な人・大歓迎！

社会保険庁 孫請けの気楽なお仕事です

- ☐ 所蔵CDのリストを作っている。
- ☐ CDを購入したら聴く前に所蔵CDのリストを更新する。
- ☐ CD棚には10以上の項目で分類して並べてある。
- ☐ 分類の中に廃盤・海賊盤の項目がある。
- ☐ すでに持っていることを忘れて同じCDを買ったりしない。
- ☐ この一週間に聴いたCDが何か思い出せる。
- ☐ どのCDも半年に一度は聴いている。

以上の項目中5個を実践されている方は応募ください。

採用の方は記念にオペラにご招待

ロッシーニ 歌劇《泥棒カササギ》

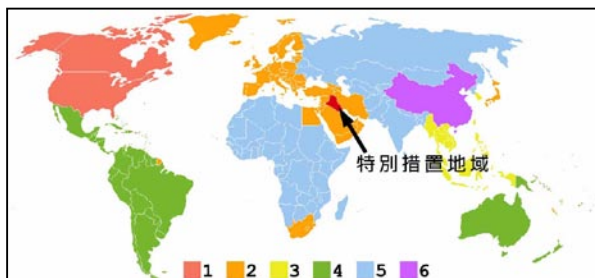
厚生年金会館大ホール（日時未定）

グリーン・プア（株）

最強艦船の姿を見ながら聴く吹奏楽の祭典



《星条旗よ永遠なれ》《アメリカン・パトロール》など、なじみのマーチがいっぱい。海上自衛隊・音楽隊の一線メンバーによる演奏をアメリカ第七艦隊の勇姿を見ながら聴こう。



本DVDはリージョン・コードにより上記特別措置地域では視聴できません

新しいCD素材登場



対応CDは土に還ることを示すマークが付いています

これまでの石油を原料にしたプラスチックに代わり、植物からとった材料でディスクを作りました。

聴かなくなったら庭に置いておくと、それぞれの曲にふさわしい花の芽が出ます。



同じ曲のCD 10枚をお持ちの方にふさわしい花の咲くCDをさしあげます。

CD引換券 オントモグループ

有効期限 2007.10.1

オントモ燃処理 (株)

編集後記

おかげさまで、今回でなんと 40 号になりました。今回は発行が遅れてすみません。全然違うジャンルの書き物があったことと、何より、9/12 の突然の首相辞任表明があってから新首相が決まるまでの混乱と残暑で、制作意欲が停滞してしまったことにありました。

これも、とんだとばっちりです。

バックナンバーのハイライト、真面目なエッセイなどを
http://members2.jcom.home.ne.jp/s_yanagawa/
で見ることができます。

レコード軽術 '07 年秋号（通巻第 40 号）

2007.10.19 第 1 刷発行

編集発行人 柳川誠介
〒195-0054 町田市三輪町 539-119
TEL&FAX (044) 989-8510
s_yanagawa@jcom.home.ne.jp

印刷・製本 家内工業

